

Paul Lay Trio

[Profile]

Paul Lay ポール・レイ : piano



フランス Jazz ピアノ界の巨匠 "Martial Solal マーシャル・ソラル" が「素晴らしいハーモニーの創造性、多様な奏法、これ以上なく興味深い作曲力、そして Jazz の歴史への深い学識はもちろんのこと、Paul Lay が持つ全てが、持続的なキャリアを形成しすぐに頂点へと駆け上がる」と称賛しているフランスの若手ピアニスト。

これまで、国内外にわたって数々の大会にて受賞歴を持ち、2005 年モスクワ国際 Jazz ピアノコンテスト、2006 年マーシャル・ソラル国際 Jazz ピアノコンテスト、2007 年モントルー Jazz ピアノコンテストなどで優勝。

自身が率いるリーダーバンドはもちろんソロコンサートなど、フランス国内にとどまることなく国外でも活動を展開。

近年では、彼のプロジェクトである "ミカド" カルテットとして、Duc des Lombards や Sunside といったパリの人気 Jazz クラブへの出演、North Sea Jazz フェスティバルや Radio France Montpellier フェスティバル等、各地のフェスへの出演を果たしている。2014 年 11 月には、"ミカド" カルテットは、Charles Cros Academy の権威ある賞として、2014 年度のインターナショナル ベスト Jazz アルバムに選出された

Clemens Van der Feen クレメンス・ヴァン・ダ・フェナ : bass



11 才で彼の兄のグループでベースを演奏し始め、その後、アムステルダムとデトモルド（ドイツ）ジャズとクラシック・ベースを学び両方のフィールドでマスター学位を取得する。

「アムステルダムコンサートヘボウ管弦楽団」と「the Orchestra of the Eighteenth Century」で演奏活動をした後に、ジャズへの熱情を押さえきれずニューヨークに移り Ben Street と John Pattitucci にジャズ・ベースを学ぶ。その後、リード奏者 / Robin Verheyen、ドラマー / Flin van Hemmen とピアニスト / Jozef Dumoulin と "Narcissus" を結成し活動する。

2010 年、自身のバンド「the Clemens van der Feen Band」を始め "High Places" (2011) をリリースする。

2013 年、新しいバンド「the Clemens van der Feen 4tet」で新しいアルバム "14PM" リリースする。

このアルバムは Jazzism 誌で「オランダの現代ジャズのハイライトの一つ」と評価される。

現在、Michael Moore Quartet、Chambertones trio、Paul Lay and the Celano/Baggiani Group に参加する他、

これまでに Toots Thielemans、Tony Malaby、Chris Potter、Lionel Loueke、Nelson Veras、Karel Boehlee、Rob van Bavel、Dré Pallemans、Gino Vannelli、Tineke Postma、Holland Baroque Society、Rick Margitza、Bill Carrothers、Mark Murphy、John Ruocco 等多くの名ミュージシャンと共演を重ねている。東京、パリのジャズ・クラブからウィーンの Musikverein やニューヨークのカーネギーホールまで世界様々な所で演奏し、また、指導者としてハーグの王立音楽学校でコントラバスを教えている。

Dre Pallemans ドレ・パレミヤッツ : drums



祖父と叔父がドラマーという音楽一家に育ち、幼い頃から弟がアコーディオン、彼がドラムを演奏した。

1975 年、アントワープアカデミー (Kunsthumaniora) で音楽を学び始める。

17 歳の時にアメリカのベーシスト / ジョン・クレイトンに出会い、彼の紹介でジェフ・ハミルトンと出会う。ジェフの誘いで 1984 年にロサンゼルスに移りジャズ・ドラムを改めて学び始める。

1985 年、ベルギー文化省の推薦でシンガポール・ジャズ・フェスティバルに出演する。その後、ベルギーに戻り STEVE HOUBEN、JACQUES PELZER、MICHEL HERR、BERT JORIS、CHARLES LOOS 等、国内のトップミュージシャンと共演を重ねる。その後、オランダのピアニスト / JACK VAN POLL のトリオに参加し Arnett Cobb、Spike Robinson、Dave Pike、Etta Cameron、Deborah Brown、Dee Dee Bridgewater 等のヨーロッパツアーに同行する。

歌手 Dee Daniels のヨーロッパ、アフリカ、アメリカツアーに参加しそのまましばらくシアトルに留まり、Ernestine Anderson、James Williams、Art Farmer 達の全米ツアーに同行する。

その後、ニューヨークに移り Judy Niemack、John Campbell、Fred Hersch、David Kikoski 等のグループに参加する。

ベルギーに戻ってからはベルギーを代表する最も多忙なドラマーとして Toots Thielemans、Junior Cook、Teddy Edwards、Mal Waldron、Norma Winstone、Red Holloway、Archie Shepp、John Scofield、Tom Harrell、Steve Grossman、Mark Tuener、Kenny Werner、Kenny Wheeler、Chris Potter と共演する。

1991 年、"Youth and Music Flanders" を受賞。2007 年発表したアルバム「Pan harmony」は the Klara Prize を受賞。

現在、ベルギーのファーストコールのドラマーとして演奏活動の他、フランスの the Conservatoire National Supérieur de Musique of Paris とベルギーの Lemmens Instituut in Leuven で後進の指導にあたっている。